



生ごみは正しく出して、再資源化にご協力ください

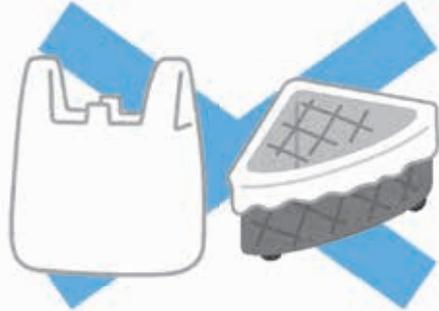
野木町で収集された生ごみは南部清掃センターへ搬入されて、堆肥化することで再利用されています。しかしながら堆肥化にあたって生ごみに異物が混入していると、堆肥化の妨げになってしまいますので、以下のようなものは絶対に生ごみに入れないでください。

👉 生ごみに入れないでください



サザエやホタテなどの
大き目の貝殻

- ★機械が故障する原因になります。
- ★可燃ごみです。



レジ袋や三角コーナーの
ネットなどの異物

- ★堆肥化できません。

👉 生ごみのような可燃ごみもあります

一見、生ごみかな？と思うようなものでも堆肥化に適してあらず、可燃ごみになるものもありますのでご注意ください。以下がその一例です。

判断に迷った場合は、上記の問い合わせ先にご相談ください。



タケノコの皮



トウモロコシの葉っぱ

👉 生ごみの水分はできるだけ切ってください

生ごみは紙袋に入れる前に十分に水分を切ってから入れるようお願いしております。

生ごみの水分が多すぎると堆肥化に適さないだけでなく、悪臭が発生する原因や、紙袋から水分が漏れ出す原因にもなります。

三角コーナーを傾けたり、生ごみを上から押さえるだけでも簡単に水分が切れますので、意識して実践してみましょう。

